

追加資料

豊山町総合戦略の基本的方向性について

豊山町総合戦略を策定するに当たり、人口ビジョンで分析した本町の人口動向等を踏まえた本町の強みと課題を整理します。その上で、戦略の基本的な考え方を示し、重視すべき4つの視点をまとめます。重視すべき視点を戦略の基本目標とし、目標ごとに対応する総合計画上の施策を整理します。

1 人口の動向等を踏まえた本町の強みと課題

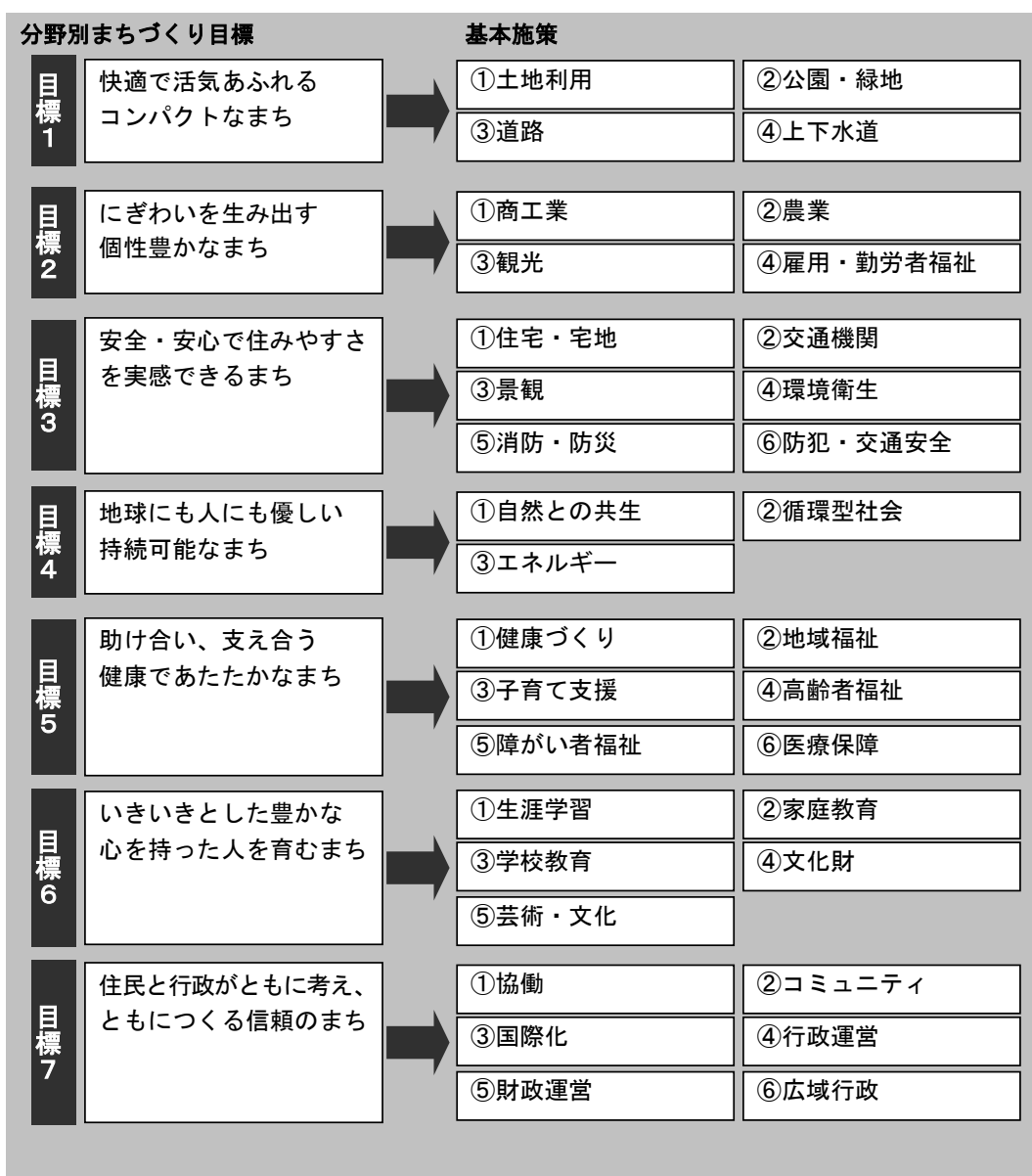
強み	課題
<年齢別人口> ○ 年少人口微増傾向	<年齢別人口> ○ 老年人口増加傾向
<自然増減> ○ 高い出生率	<自然増減> ○ 晩婚化傾向と未婚率の上昇
<社会増減> ○ 社会増の継続傾向 ○ 若年層の大幅な転入超過 ○ 東京都からも転入超過	<社会増減> ○ 30代女性の転出超過 ○ 近隣市・県、東京・神奈川への転出は多い（転入も多い）
<通勤・通学流動、就労状況> ○ 大きな流入超過	<通勤・通学流動、就労状況> ○ 女性の非正規雇用割合が高い。
<住民意識> ○ 約80%の町民が「住みやすい」と認識 ○ 約65%の町民が「住み続けたい」と回答	<住民意識> ○ 交通の便が良くないという理由による町外移転希望がみられる。
<立地・地域特性> ○ 名古屋市に近接し、都市と自然が適度に共存 ○ 県内で最も小さいコンパクトにまとまった町域 ○ 住民の顔が見え、きめ細やかな対応が可能な行政規模	<立地・地域特性> ○ 県内で最も狭い限られた町域

強み	課題
<p><都市基盤></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県営名古屋空港の立地 ○ 広域幹線道路網の充実 ○ バス路線の充実 ○ 各地区に児童遊園が立地 	<p><都市基盤></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 公共交通網への満足度が低い ○ 生活道路の整備水準が低い ○ 都市公園の不足 ○ 街並みの魅力の不足
<p><産業></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 北部市場と関連企業の立地 ○ 大規模商業施設の立地 ○ 航空宇宙産業の立地 ○ 流入人口が多い ○ イチロー選手の出身地 	<p><産業></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地場の商工業が充実していない ○ 農業、観光が低調 ○ 特産品が少ない
<p><保健・福祉></p> <ul style="list-style-type: none"> ○健康づくりへの意識や満足度が高い ○1人当たりの医療費は県内では低い ○中学校卒業まで医療費無料 ○出生率が高く、少子高齢化の進行が緩やか 	
<p><教育・文化></p> <ul style="list-style-type: none"> ○全小中学校校舎の耐震補強整備完了済 ○全小学校施設の非構造部材の耐震対策完了済 ○A L Tの配置 ○全小中学校へのスクールカウンセラー配置 ○生涯学習のまちづくり基本構想に基づく取組 	<p><教育・文化></p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校施設の質的改善の必要性 ○生涯学習・文化に関する指導者の不足
<p><コミュニティ></p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域の交流や行事が活発で連帯意識が高い ○住民や企業のまちづくり意識が高い ○住民団体やボランティアの活動の拡大 	<p><コミュニティ></p> <ul style="list-style-type: none"> ○排他的・閉鎖的などところがある ○住民団体活動・自治会活動を担う人材不足 ○N P Oが少ない ○住民の行政依存傾向が強い

2 総合戦略の基本的な考え方

国の総合戦略を勘案しつつ、豊山町人口ビジョンに示す将来展望を実現するための基本目標や取り組む施策を示します。具体的には、出生率の一層の向上と若年世代の転入促進に資する、総合計画上の施策を整理し、重点的に取り組む事業を提示します。

総合計画の体系



3 重視すべき視点

今後5年間において、特に以下の4つの視点を重視して、施策の展開を図る。

① 子育ての希望をかなえる

～若い世代が将来に希望をもち、子育てを楽しめるまちをつくる～

本町の合計特殊出生率は1.74と全国平均と比較すると高い水準にあり、年少人口の割合も増加に転じています。また、子どもと子育てにやさしいまちづくり施策への町民満足度は向上しています。行政と町民の双方の顔の見える関係を基礎とした、きめの細かい子育て支援施策は本町の大きな強みの一つといえます。

一方、愛知県の「少子化に関する県民意識調査（2013年）」によると、理想子ども数より予定子ども数が少ない理由として「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」「働きながら子育てができる職場環境がないから」が挙げられています。本町の女性の労働力率のグラフは、国や愛知県と同様、25歳～39歳の労働力率が下がるM字カーブを描いています。

こうしたことから、若い世代が安心して働き続けられるよう、子育て支援制度や家庭・地域教育の推進をより一層充実し、妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援を行っていくことで、出生率を上げ、出生数増につなげていきます。

なお、国の基本目標は「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」としています。結婚支援は、後述するように若い世代の経済的安定が必要であることから、②「雇用を創出する」により図っていきます。また、出産支援は、国の出産育児一時金制度のもと、子育て支援施策の充実により対応していきます。

② 雇用を創出する

～十分な雇用の場を確保し、誰もが生きがいを感じて働くことができるまちをつくる～

「ひと」を定住させる重要な要素のひとつが「しごと」です。本町の人口動態をみると、一時的な転出増加を除いて転入超過となっています。近年は特に15歳～29歳の若年層が大幅に転入超過しています。産業分類別従業者数でわかるように、製造業、卸売業・小売業、運輸業・郵便業が突出しています。航空宇宙産業や、名古屋市中心卸売市場北部市場の立地は、本町の大きな強みとです。一方、リーマンショック（2009年）の直後は大幅に転出増加しています。特定の大企業の状況や、景気の動向に左右されやすいといえます。

こうしたことから、新規産業の誘致や、雇用の安定・促進に引き続き取り組んでいくことにより、雇用の場をより強固にしていくことで定住促進につなげ

ていきます。

また、本町の未婚率の状況は、男性は 40 歳代前半で 3 割以上、女性は 20 歳代後半で約半数が未婚であり、未婚化晩婚化傾向にあります。一方、愛知県の「少子化に関する県民意識調査（2013 年）」によると、愛知県内の独身者のうち、「結婚意思あり」と回答した人は 87.6%となっています。独身にとどまっている理由としては「出会いがない」の次に「経済的に余裕がない」という理由が挙がっています。若い世代が安心して働ける多様な雇用の場を確保し、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）を推進することは結婚支援にもつながります。

③ 交流・にぎわいをつくる

～地域内外に多様な交流が生まれ、にぎわいに満ちたまちをつくる～

初飛行を終えたMRJ（三菱リージョナルジェット）は、我が国初の国産ジェット旅客機としてその名は全国に知られています。本町では、その最終組立工場が現在建設中です。完成後は、工場見学ルートの整備が予定されています。また、あわせて愛知県による航空展示施設も空港敷地内に建設されます。航空館 b o o n や空港ターミナルビルも含めた一帯を航空のフィールドミュージアムとして航空産業観光拠点とする構想が進められています。

国の基本目標においては、移住促進を前提に「地方への新しいひとの流れをつくる」としています。本町においては、航空産業観光の萌芽という千載一遇のチャンスを活かし、人を呼び込みにぎわいに満ちたまちをつくります。これにより、地域を活性化し、町への愛着と誇りを醸成することにより定住を促進します。

④ 安心な暮らしをつくる

～まちに誇りや愛着を感じながらいつまでも安心して暮らせるまちをつくる～

定住の促進のためには、安心して暮らすことのできる生活環境が欠かせません。住民の意識・希望に関する調査によると、約 8 割は本町を「住みやすい」と認識しています。一方、「交通の便が良くない」という理由からの町外移転希望もみられます。また、犯罪や交通事故の発生件数が比較的多いことなども課題として挙げられます。

都市と自然が適度に共存していることや、県内で最もコンパクトな町域といった強みを活かし、住みやすさを追求することで、転入者の増加と転出抑制を図ります。

なお、国の基本目標は「コンパクトシティ」や「定住自立圏」等の推進を前提に「時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連

携する」としています。「コンパクトシティ」は拡大し続けてきた市街地を、人口減少に伴い中心市街地に集約して効率的なまちづくりを行うものです。町域6.18平方キロメートルで、かつ、3分の1を空港が占める本町においてはこれまでのまちづくりとあまり相違はありません。また、「定住自立圏」については、三大都市圏域内である本町は法制度の対象外であります。なお、総合戦略の基本目標としての位置づけはしないものの、必要な地域間連携はこれまでと同様に実施してまいります。

上記4つの視点を総合戦略の基本目標とし、重点的に取り組む総合計画の施策を次に整理します。

総合戦略		①子育ての希望をかなえる	②雇用を創出する	③交流・にぎわいをつくる	④安心な暮らしをつくる	総合戦略外事業
総合計画						
1	快適で活気あふれる コンパクトなまち				①土地利用 ③道路	②公園・緑地 ④上下水道
2	にぎわいを生み出す 個性豊かなまち		①商工業 ②農業 ④雇用・勤労者福祉	③観光		
3	安全・安心で住みやすさ を実感できるまち				①住宅・土地 ②交通機関 ③景観 ⑤消防・防災 ⑥防犯・交通安全	④環境衛生
4	地球にも人にも優しい 持続可能なまち					①自然との共生 ②循環型社会 ③エネルギー
5	助け合い、支え合う 健康であたたかなまち	③子育て支援			②地域福祉 ④高齢者福祉	①健康づくり ⑤障がい者福祉 ⑥医療保障
6	いきいきとした豊かな 心を持った人を育むまち	②家庭教育 ③学校教育		④文化財 ⑤芸術・文化		①生涯学習
7	住民と行政がともに考え、 ともに作る信頼のまち					①協働 ②コミュニティ ③国際化 ④行政運営 ⑤財政運営 ⑥広域行政